

研究総主幹を務めるにあたって

研究総主幹 吉田 哲也

3 機関統合から 20 年以上が経ち、宇宙科学研究所が JAXA の一部門であることも当たり前のことになってきました。当たり前になってきたからこそ、宇宙科学研究所が国立研究開発法人の中にある学術研究組織であり、その枠組みの中で我々が学術研究を行っていることを意識し、同時に我々は日本の宇宙科学を推進する大学共同利用の担い手であり、大学共同利用の枠組みを十分に活用することで、「研究と教育」を目的とする大学とは異なる宇宙科学研究所の存在意義「宇宙科学ミッションの実行」を実現できることを意識し直す必要性を感じています。

この2つの「意識」を持つことで、「宇宙科学研究所だからできる学術研究」「宇宙科学研究所だからできる人材育成」「宇宙科学研究所だからできる大学院教育」を明確にすることで、「宇宙科学研究所だからできる」を宇宙科学研究所の魅力にしたいと考えます。

この魅力によって、元気でやる気のある若手が宇宙科学研究所の研究者、技術者となることを目指し、宇宙科学研究所のメンバとして活躍することで「宇宙科学研究所だからできる」ことがさらに発展し、宇宙科学研究所の魅力アップにつながり、もっと勢いのあるメンバが宇宙科学研究所に集う、そんなポジティブフィードバックが回り続けて、日本の宇宙科学研究の先陣をきる研究所を目指したいと思います。